

瀬戸大橋架橋の島々の地域資源調査

さかいで沙弥島プロジェクト 中間報告

さかいで沙弥島プロジェクトについて

◎拠点

香川県坂出市（右図参照）

◎所属メンバー

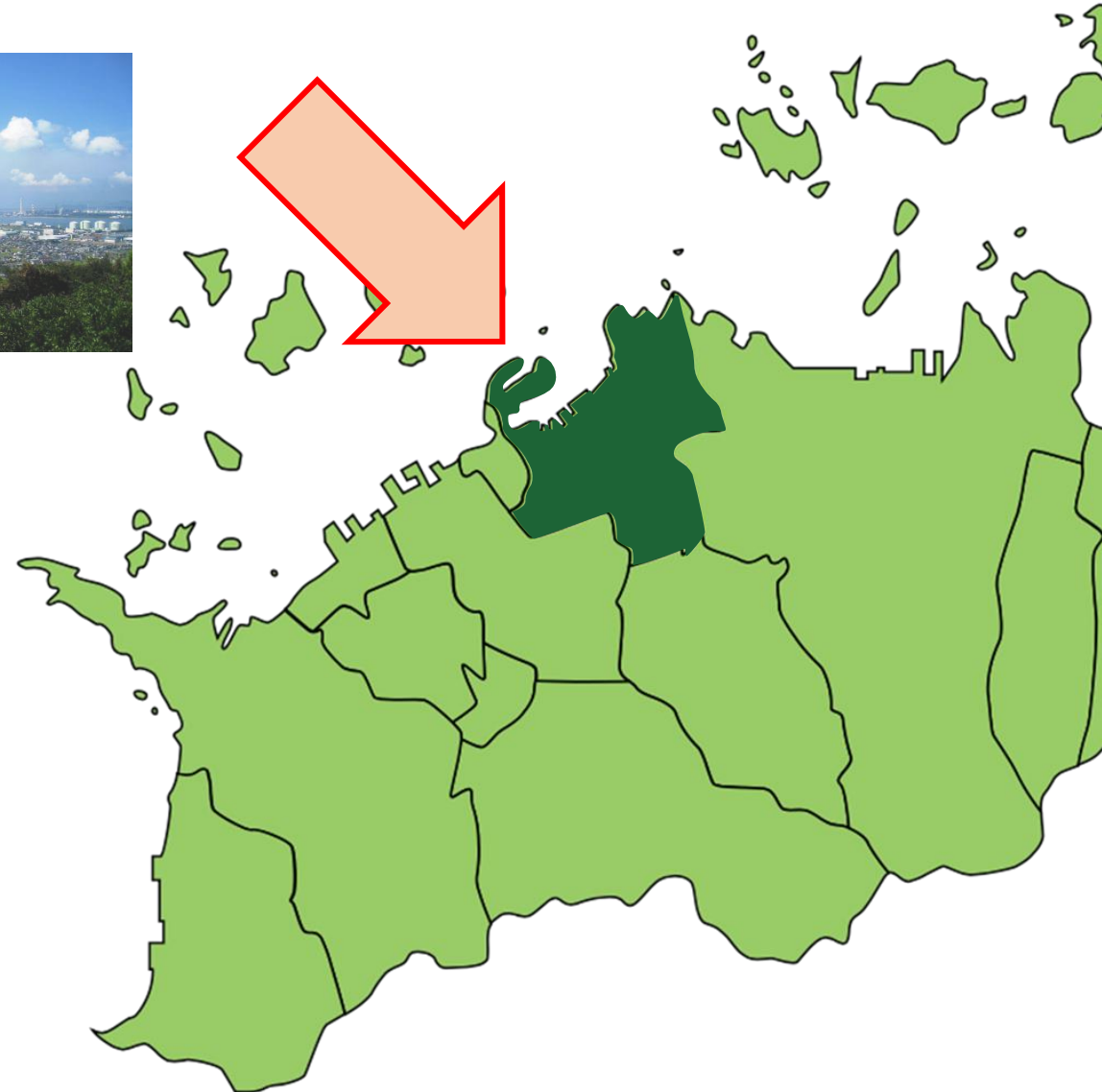
24名（1～4年生）

◎主な活動

- ・ 定例ミーティング（火曜日18:00～）
- ・ カフェ営業（土・日・祝）

◎これまでのイベント

- ・ クイズラリー
- ・ 「さかいでカプセル」設置 など



本プロジェクトの目的

- ① 普段は沙弥島で活動しているが、瀬戸大橋架橋の島々にも活動フィールドを広げたいと考えたため
- ② 坂出市のあまり知られていない魅力を発信するため
- ③ 将来的に路線バスを利用したツアーを提案することで島民の交通手段を存続させるため

活動の現状

【本来の予定】

- ・ 9/5 1回目の調査（台風により中止）
- ・ 9/16 2回目の調査（台風により中止）
- ・ 9/26 3回目の調査

【実際の経過】

- ・ 9/26 1回目の調査(実施済み)
- ・ 11/20 2回目の調査
- ・ 11/26 3回目の調査

【タイムスケジュール】

時間	予定
8:15	（岡山方面からくる人→8:07高松駅着） 高松港集合
8:30	高松港 出港 （高松港—45分—与島—10分—岩黒島—10分—櫃石島—50分—高松港）
9:15	与島 到着
9:15~12:15	与島調査 昼食の時間も合わせて3時間
12:15	与島 出発
12:25	岩黒島 到着
12:25~14:25	岩黒島 調査（2時間）
14:25	岩黒島 出発
14:35	櫃石島 到着
14:35~16:35	櫃石島 調査（2時間）
16:35~17:25	高松港 到着

活動の現状

《与島》

- ・ 島民の方への取材
- ・ 鍋島灯台見学



- ・ 与島はもともと石材が盛んだったが、機械化により石材資源が減少したことで与島から人が少なくなった
- ・ 観光客が増えすぎると島民の生活に影響が出る可能性あり
- ・ のんびりとした空気が流れる

活動の現状

《岩黒島》

- ・ 島民の方への取材
- ・ フグのえさやり見学



- ・ 漁業が盛ん（フグ・鯛・メバル・アコウなど）
- ・ 観光客が増えることは賛成
- ・ 祭りは神輿を担ぐ人がいない（危険であるため）
- ・ 飲食店は2軒ある

活動の現状

《櫃石島》

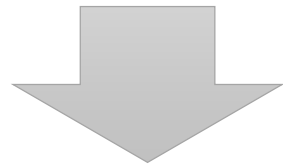
- 島民の方への取材
- 島の記念品見学



- 漁業が盛んであるが、外に働きに出る人も多い
- バスの寿命を延ばしたい
- 「ももて祭り」という伝統的な祭りがあり、今後も続けていきたい
- 櫃石島内の学校は廃校しているが、エアコンが完備されたまま残っている

今後の予定

11/20 (日) 2回目の調査
11/26 (土) 3回目の調査



◎調査したことをまとめたパンフレットを作成

《パンフレットについて》

- ・今後の観光ツアーにも利用できるものにする
- ・完成したパンフレットは坂出市内で配布予定

